

高円宮杯関西プレーオフ出場・観戦時における遵守事項

(選手および保護者の皆様へのお願い)

以下、関西サッカー協会第3種事業運営ガイドライン（COVID-19 対応）より必要事項を抜粋

(1) 参加者に対して（参加者とは：大会役員・指導者・選手・審判員・観戦者）

① 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる

- ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

② 参加者全員がマスクを着用する。

屋外で人と十分な距離（最低2m）が確保できる場合はマスクを外すことができる

③ 参加者全員の「健康チェックシート」をチーム感染責任者が集める。

→チーム感染責任者が、問題がないかチェックする。

→チェックシートを、会場責任者に提示し、報告する。

※健康チェックリストの管理は、各チームで行う。約1か月保管すること。

※観戦者には、「健康チェックシート」の提出は求めないが、別紙「観戦についてのお願い」を順守していただく様、各チームから協力依頼 をすること。観戦場所は、会場毎に適した設定をし、観戦者間の密を避け、大会役員・指導者・選手・審判員と観戦者との導線を分けることが望ましい。

(2) 参加チーム（選手）に対して

- ① ゼッケンを共有しない。ベンチ選手のゼッケンの使用について、使いまわさないようにする。
- ② ボトルの共有をしない。その分、天候や選手の状況に応じて、最大 前半2回、後半2回のグーイングプレイクを 確保する。
- ③ 水・氷を溜めたクーラーボックスでボトル等を共有しない。
- ④ タオルを共有しない。
- ⑤ ベンチではマスクを着用。
- ⑥ 両チームのベンチ挨拶、相手チーム、審判団との握手をしない。
- ⑦ 試合前チーム写真撮影は、選手間の十分な距離を取ったうえでの撮影は可とする。
- ⑧ ピッチ内でも咳エチケットを守り、唾を吐く、鼻をかむなどの行為を行わない。
- ⑨ ウォーミングアップ時は他チームとの適切な距離を確保すること。ピッチ内アップでも同様。当日対戦しないチームとの接近を極力避ける。
- ⑩ 荷物置き場など、チーム内、他チームとの距離を十分にとること。
- ⑪ 観戦者の大声を出しての応援、組織的な応援など行わないこと。
- ⑫ エントリー外選手の観戦は禁止しないが、会場の状況に合わせた対応をすること。